## 父) リッチアフェアーの06 メス・青鹿毛 2006年4月10日生

全40口 ●1口50万円 (総額2,000万円)

生産 ノーザンファーム 繋 養 ノーザンファームYearling



ネオユニヴァース 鹿 2000	サンデーサイレンス Sunday Silence 青鹿 1986	Halo	Hail to Reason
			Cosmah
		Wishing Well	Understanding
			Mountain Flower
	*ポインテッドパス Pointed Path 栗 1984	Kris	Sharpen Up
			Doubly Sure
		Silken Way	Shantung
			Boulevard
*リッチアフェアー Rich Affair 青 2000	マキアヴェリアン Machiavellian 鹿 1987	Mr. Prospector	Raise a Native
			Gold Digger
		Coup de Folie	Halo
			Raise the Standard
	マッチトゥーリスキー Much Too Risky 栗 1982	Bustino	Busted
			Ship Yard
		Short Rations	Lorenzaccio
			Short Commons(8)

## ポイント

POINT

一切の無駄をそぎ落としたシャープな馬体は他馬と比べると華奢に映りますが、健康上何ら問題がないのは本馬のピカピカの毛ヅヤを見れば一目瞭然です。肩先の薄いつくりや背中のライン、繋の長さや角度は父にそっくりで、脚さばきが軽く柔軟で弾むようなフットワークです。この小さな体のどこにそんなエネルギーがあるのかと感心させられるほどアグレッシブに動き回り、目の輝きは常にバイタリティーに満ちあふれていて、基礎体力が相当なものであることは間違いありません。切れ味で勝るのは牡馬ではなく牝馬、牝馬特有の繊細でやや神経質な気性もプラス要素として捉えることができます。